JASDAQ

平成24年5月9日

各 位

上場会社名　日本フェンオール株式会社
代表者　代表取締役社長 井口　雅雄
(コード番号　6870)
問合せ先責任者　取締役管理統括部長 高田　忠夫
(TEL　03-3237-3561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,017	298	305	175	29.76
今回修正予想(B)	8,305	457	639	396	67.28
増減額(B-A)	288	159	334	221	
増減率(%)	3.6	53.4	109.5	126.3	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成23年12月期第2四半期)	7,106	444	443	70	11.96

平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,751	830	850	507	86.17
今回修正予想(B)	16,594	851	941	592	100.46
増減額(B-A)	△157	21	91	85	
増減率(%)	△0.9	2.5	10.7	16.8	
(ご参考)前期実績(平成23年12月期)	15,679	882	843	256	43.46

平成24年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,689	193	202	116	19.75
今回修正予想(B)	5,695	252	436	248	42.25
増減額(B-A)	6	59	234	132	
増減率(%)	0.1	30.6	115.8	113.8	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成23年12月期第2四半期)	5,629	321	321	7	1.20

平成24年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,711	617	640	305	51.86
今回修正予想(B)	11,194	587	681	320	54.30
増減額(B-A)	△517	△30	41	15	
増減率(%)	△4.4	△4.9	6.4	4.9	
(ご参考)前期実績(平成23年12月期)	12,169	585	563	86	14.68

修正の理由

1. 連結業績予想数値について

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、海外子会社の一つである日本芬翁(香港)有限公司の売上が若干増加するものの、半導体業界不振の影響によりサーマル部門の売上が減少することにより、総じて売上高は若干減少するも

のと見込まれます。
　営業利益につきましては、サーマル部門の売上高減少に伴い粗利益が減少するものの、前述いたしました海外子会社の売上高増加に伴う、粗利益の増加により年初予想を上回る見込みです。また、経常利益、当期純利益につきましても、当社で生産する個人用人工腎臓透析装置の一つであるＴＲ－８０００の「医療機器製造販売承認」を、当社の主要販売先へ承継（製造販売権の譲渡）した事により、その対価として平成24年12月期第１四半期連結決算において１億円を計上する事等により年初予想を上回る見込みです。

２．個別業績予想数値について
　上記、連結業績予想と同様の内容により、売上高は年初予想を若干下回り、営業利益につきましては、サーマル部門の売上高減少に伴う粗利益の減少により年初予想を下回る見込みです。
　経常利益、当期純利益につきましては連結業績予想に記載の通り、年初予想を上回る見込みです。

※　上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
　　実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上